

2026年2月16日

報道関係各位

株式会社 kubell

GMO あおぞらネット銀行株式会社

kubell、法人向けクラウド請求書処理サービス「Chatwork 請求書受取」提供開始 請求書処理を一気通貫化することで、企業の経理業務 DX を支援



株式会社 kubell（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：山本 正喜）は、請求書の受取から振込までを一気通貫で効率化する法人向けクラウド請求書処理サービス「Chatwork 請求書受取」の提供を開始したことをお知らせします。

本サービスは、GMO あおぞらネット銀行株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役会長：金子 岳人、代表取締役社長：水町 哲）が提供する組込型金融^(*)1)「BaaS^(*)2) byGMO あおぞら^(*)3)」を活用することで、シームレスな支払い体験を実現しています。

【法人向けクラウド請求書処理サービス「Chatwork 請求書受取」とは】

「Chatwork 請求書受取」は、請求書の回収や管理のみならず、振込の予約や実行までを一気通貫で自動化するサービスです。これにより、請求書の管理・振込・税理士への連携といった請求業務にまつわる作業時間やミス、工数を大幅に削減し、経理業務を効率化することが可能になります。

【「Chatwork 請求書受取」の特徴】

企業の経理担当者や経営者が抱える請求書対応の課題として、「紙の請求書の PDF 化など、バラバラ届く請求書の回収と管理が煩雑である」「手動でデータ化するため、支払いデータのミスが起きやすく、確認工数も負担」「振り込み対応に多くの手間と時間がとられる」などがあげられます。

「Chatwork 請求書受取」では、企業が抱える「3 つの請求書対応」を自動化し、請求書にまつわる工数の大幅な削減が可能です。

<「Chatwork 請求書受取」で解決できること>

1. 請求書を自動で「回収」

「Chatwork 請求書受取」の専用メールアドレスに請求書を送ってもらうことで自動で回収が完了します。

2. 振込データを自動で「作成」

回収した請求書のデータを AI が振込データに変換し、自動でデータ作成が完了。他社会計システムと連携させることで、請求書情報を一元管理できます。電子帳簿保存法（電子取引）にも対応しています。

3. 支払い日に自動で「振込」

支払い指示をするだけで、振込期日に自動で振込が完了できます。支払い予約も可能なため、支払いミスや漏れを未然に防ぐことができます。

※サービスのご利用には、GMO あおぞらネット銀行が提供する為替資金預り口座の開設（無料）が必要となります。

サービスサイト：<https://lp.seikyusho-uketori.com/>

【サービス提供の背景・目的】

株式会社 kubell は、「働くをもっと楽しく、創造的に」というコーポレートミッションのもと、これまでビジネスチャット「Chatwork」を通じてお客さまの業務効率化を支援してまいりました。2023 年からは人と AI などのテクノロジーの力を掛け合わせ、お客さまの DX を本質的に実現するビジネスモデル「BPaaS（Business Process as a Service）」の展開を進め、ビジネスチャットの会社から、BPaaS で「働く」を変えるプラットフォームを提供する会社へと、事業領域を拡張し続けております。

現在、BPaaS 事業領域では、経理・事務・総務・採用などの業務プロセスを代行する「タクシタ（Chatwork アシスタント）」や勤怠管理・給与計算といった労務業務を一括で対応する「Chatwork 労務管理」などのサービスを提供しています。

このたび、GMO あおぞらネット銀行株式会社と連携し、「Chatwork 請求書受取」を提供開始することで、Fintech（フィンテック）領域へケイパビリティを拡張し、請求書の受取から支払いまでの一気通貫した経理業務 DX 支援を実現します。これにより、経理領域における BPaaS の提供価値をさらに高め、中期経営計画 2024-2026 で掲げる「中小企業 No.1 BPaaS カンパニー」実現に向け、事業成長を一層加速させてまいります。

(*)組込型金融（エンベデッド・ファイナンス）：金融事業者さまを含む事業者サービスに、決済・為替といった銀行機能を組み込み提供することを指します。アプリケーションや、経理業務フローに、API や振込入金専用口座（バーチャル口座）などを組み込むことで、事務作業時間の削減やコストダウンに寄与します。また、新サービスを開発したい事業者にとっても、自社のブランドやサービスの世界観の中で、自然と銀行機能を組み込むことができます。

(*)2)BaaS（Banking as a Service）：金融機関が提供する銀行機能やサービスを、API 等を利用して企業が自社サービスに組み込める仕組みを指します。

(*)3)銀行でしか利用できなかった決済や入金通知などの機能を、事業者さまのサービス上で簡単に利用できるよう、各種銀行機能をパーツとして提供する GMO あおぞらネット銀行のサービスです。

【株式会社 kubell について】

「働くをもっと楽しく、創造的に」をコーポレートミッションとして掲げる株式会社 kubell（旧 Chatwork 株式会社）は、誰もが使いやすく、社外のユーザーとも簡単につながる事ができる日本最大級のビジネスチャット「Chatwork」を運営しています。また、チャット経由で会計、労務、総務など様々なバックオフィス業務をアウトソースできる「タクシタ」などの BPaaS サービスを幅広く展開。ビジネスチャットの会社から、BPaaS で「働く」を変えるプラットフォームを提供する会社へ。2024 年 7 月 1 日より社名を株式会社 kubell（読み：クベル）に変更しました。

【GMO あおぞらネット銀行株式会社について】

「すべてはお客さまのために。No.1 テクノロジーバンクを目指して」をコーポレートビジョンに掲げ、新しいネット銀行として 2018 年 7 月に誕生しました。システム開発を内製化することで、お客さまに寄り添った金融・決済サービスをスピード感をもって提供しています。オンラインでの口座開設申込や、申込から利用開始までのスピード、各種手数料の安さ、利便性の高い資金調達サービス、銀行 API の充実などを理由に、スモール&スタートアップ企業のお客さまを中心にご利用が急増していることを受け、中長期の戦略として 3 つの大きな柱「1.スモール&スタートアップ企業向け銀行 No.1」、「2.BaaS（組込型金融サービス）No.1」、「3.テックファーストな銀行 No.1」を掲げ、「お客さまのビジネスの成長＝当社の成長」として、共に成長する銀行であるべく、当社一同、新たなシステムの開発や、サービスの提供などに向けて邁進しております。

【株式会社 kubell 会社概要】

代表者：代表取締役 CEO 山本 正喜

会社設立：2004 年 11 月 11 日

事業内容：ビジネスチャット事業、周辺サービス・新規事業の開発運営

URL：<https://www.kubell.com/>

【GMO あおぞらネット銀行株式会社 会社概要】

本店：東京都渋谷区道玄坂 1-2-3 渋谷フクラス

代表者：代表取締役会長 金子 岳人、代表取締役社長 水町 哲

URL：<https://gmo-aozora.com/>

登録金融機関：関東財務局長（登金）第 665 号 一般社団法人 金融先物取引業協会加入

以上